

重点目標

深く考え、
進んで伝え合う子思いやりの心もち、
よさを認め合う子健康に目を向け、
励まし合って運動する子

努力事項

知 育

自分を見つめ、考えをしっかりと発信することができる子どもの育成

◆主体的・対話的な学びを育む認め合い高め合う授業の確立を目指して

- ①新学習指導要領の着実な実施
- ②つながりを意識した授業の追究
- ③家庭と連携した家庭学習の指導
- ④生活科、総合的な学習における地域とのつながり【ふるさを見つめる『阿賀学』の推進】

徳 育

自分も友だちも大切に考えることができ、温かい集団づくりができる子どもの育成

◆主体性・対話性を育む環境・人間関係づくりの推進を目指して

- ①魅力ある学校の実現
- ②望ましい人間関係の構築
- ③生命を大切にする心の育成
- ④自分の特性や将来を考えさせるキャリア教育の推進

体 育

自分の体を大切に考えることができ、さらにたくましく健康な体をつくるために励まし合って努力することができる子どもの育成

◆自身を見つめ、将来に向けた体力の向上と生活習慣の定着を目指して

- ①粘り強く取り組むための目標設定
- ②基本的な生活習慣の定着
- ③食の教育の充実
- ④生活・遊びを生涯学習につなげる視点



対話を取り入れた授業



いじめ見逃しゼロ集会

教職員の指導力向上

- ◇新学習指導要領や学校課題に対応した校内研修・授業改善・生徒指導・特別支援・ICT・地域連携
- ◇個々の学力分析と個人差に応じた学習指導
- ◇人権教育、同和教育研修

ふるさと教育

- ◇阿賀町の自然・歴史・文化を素材にした活動の展開
- ◇地域を愛する心の育成と地域への発信
- ◇地域の関係機関との連携推進

保・小・中の連携 関係機関との連携

- ◇知・徳・体育の三育における課題の共有と解決に向けた取組の推進
- ◇保・小・中連携強化による阿賀町15年教育の実現(連絡会、相互の参観等)

特別支援教育

- ◇全職員の共通理解と個に応じた適切な支援
- ◇通常学級と連携した日課表の作成と支援体制の工夫
- ◇担任同士の連携と役割の明確化
- ◇全校体制による保護者との連携

学校・家庭・地域で育てる津小っ子

- ◇地域の教育力を生かした教育活動
- ◇積極的な情報発信と受信
- ◇学校評価への参画(保護者アンケート、学校評議員会)
- ◇交通安全や校地校舎の環境整備への協力体制
- ◇連携強化によるコミュニティスクールの推進

学校経営への事務職員の参画

- ◇教材教具の購入や施設設備の整備
- ◇学級事務の精選・データ化
- ◇予算の執行や文書管理における連携



町めぐりウォーク



地域との連携

【2022新潟県学校教育の重点】

ふるさとの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、
未来を切り拓いていけるたくましいひとづくり

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現
・「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業づくり
・「指導と評価の一体化」
- 2 いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成
「考え、議論する道徳」の推進 児童主体の特別活動
同和教育を中核にした人権教育の推進
- 3 地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり

【2022～2024阿賀町学校教育の重点】

目指す子ども像

ふるさを愛し、夢をもち、意欲的に学び、自ら未来を切り拓く子

- ・阿賀町の15年教育:保育園～高等学校の連携
『好奇心』→『学ぶ楽しさ』→『学ぶ意義』→『未来を築く学び』へと、発達段階に応じた学びを展開し、将来に生きて働く力を育成
- ・家庭の取組:子どもの自律・自立を支援
- ・地域の取組:地域ぐるみで子どもを支援